

## 教材・支援機器活用実践事例【ICT】

## 操作活動を通して理解を深めるための ICT 活用 「校外学習の事前学習(切符の買い方)」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・小学部4年
	障がい名等	知的障がい
	子どもの実態 (学習上又は生活上の困難さ等)	・タブレット端末を教科等で使用し、基本的な操作は身に付いている。文字を入力したり、フォントの色を変えたりするなど目的をもって使用することができる。
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	生活単元学習
	単元(題材)名	単元名「でんしゃにのろう」
	単元(題材)の概要	・校外学習で電車で移動する活動に乗る場面があり、事前学習として切符の買い方についてICT機器を活用した。
教材・教具支援機器について	教材・教具 支援機器	<p>タブレット端末、TVモニター</p>  <p>プレゼンテーションアプリでボタンを押したら次のページに移動するように作成した。</p> 
	ねらい・工夫点	<p>〈ねらい〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○切符の買い方を学ぶ際に活用し、自分で操作しながら買い方の手順を確認できる。</li> <li>○「こども」ボタンや正しい金額を選択し押すことができる。</li> </ul> <p>〈工夫点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手本をTVモニターに提示し、1つずつ手順を確認しながら活動できるようにした。</li> <li>・正しいボタンを押したときにだけ、次のページに移動できるように設定した。</li> </ul>
	材料・作成方法等	タブレット端末、アプリ (Keynote)
子どもの変容や評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動に興味をもって参加し、期待感をもって操作活動に取り組むことができた。</li> <li>・学習を通して駅についての知識を深めたり、電車に乗る際に切符を買うことを理解したりすることができた。</li> </ul>